

原発の危険のない未来へ



原発2署名を大きく広げましょう

◆知事宛 原発再稼働の是非を県民が決める署名
◆首相・規制委員 設置許可取り消しを求める署名

第1次集約6月末 第2次集約9月末

2署名スタート長岡集会 開催！

5月1日(土)さいわいプラザで、新潟国際情報大学教授 佐々木寛さんを講師に迎えて柏崎刈羽原発を巡る情勢と2つの署名の意義について学習を深め、取り組みスタートへの思いを確かめました。昨秋以来、資源エネルギー庁幹部の80回もの来県、知事による技術委員会委員不再任、検証を急がせる県の姿勢など、再稼働の動きが強まる中、「事は公約守れ」の署名がスタートしました。その後ID不正使用や核防護不備問題など不祥事が相次いで発覚する中、原発を再稼働させない柏崎刈羽の会から「柏崎刈羽原発の設置許可取り消しを求め」署名が提起されました。どちらも今取り組む意味はとも大きいものです。2つの署名を大きく広げていこうと確認し合った集会となりました。

不安な思いや怒りを署名に託して届けよう！

☆署名用紙2種類とチラシをお届けします。県内のご家族・友人・知人等多くの方に2つの署名を一緒にお願いしましょう。

☆設置許可取り消し署名は、全国の方にやって頂きます。

☆用紙が足りなくなった方はお申し出を。喜んでお届けします。

☆地域ローラー署名を取ります。ご都合の良い場所にぜひご参加ください。

☆新型コロナ対策のため、金曜日ポストイン↓日曜日回収。9時30分にマスクを着用してお集まりください。



講演する佐々木寛さん

小山代表

脱炭素、脱原発社会の実現を

政府は、「カーボンニュートラル」を口実に、原発依存政策を更に推進し原発が必要だと宣伝していますが、原子力発電がクリーンエネルギーどころか、いかに命を脅かし環境を破壊するものであるかは、福島事故が実証しています。経産省は30年度目標原発比率を20~22%程度にするため、40年を越える老朽原発の再稼働や新增設までねらっています。私たちは政府に求めます。

- ◆事故の危険性が増す老朽原発を再稼働させないでください。
- ◆福島原発の汚染水の海洋放出決定は撤回してください。
- ☆原発ゼロ基本法案を直ちに審議し成立させてください。

6月11日(金)午後4時~ アオーレ前署名行動にご参加を！

<当面の予定>

- * 鉢伏地域：5月7日↓5月9日
 - * 栖吉地域：5月21日↓5月23日
 - * 萩野地域：6月4日↓6月6日
 - * 上除地域：6月18日↓6月20日
- ※鉢伏公園に集合。7名で実施しました。
(栖吉公民館分室前に集合)
(藤沢公民館に集合)
(上除西1丁目五荘山公園に集合)